

年間授業計画（令和5年度）

東京都立 東 高等学校

科目（単位数）	現代文B（3単位）
対象学年（選択）	3年（必修）
使用教科書（出版社）	現代文B（東京書籍）
副教材（出版社）	『カラー版新国語便覧』（第一学習者） 『大学入試 国語頻出問題』（いいずな書店） 『現代文単語』（いいずな書店） 『三訂版よむナビ現代文3』（いいずな書店） 共通テスト対策国語マーク完答(尚文出版)

学期	学習内容	学習の目標	学習活動
1 学期 39 時間	教科書 「文学の未来」 小野正嗣 「言語と記号」 丸山圭三郎 副教材 「現代文単語」 「カラー版新国語便覧」 「よむナビ現代文」	<ul style="list-style-type: none"> 本文中における引用の役割を押さえて筆者の主張を理解し、文学の意義について理解を深める。 論の展開を意識して主張を理解し、言語に対する筆者の考え方と自己の考え方を比較する。 	<ul style="list-style-type: none"> 段落ごと、筆者の主張を正確に理解する。 文学作品にふれて、自分自身に変化した経験について意見を交換する。 筆者の主張を正確に理解し、それに対して自分なりの考えを持つ。
	教科書 「檸檬」 梶井基次郎 「鏡の中の現代社会」 見田宗介 副教材 「現代文単語」 「カラー版新国語便覧」 「よむナビ現代文」	<ul style="list-style-type: none"> 登場人物の言動・心理を表現に即して読み取り、「檸檬」の持つ意味について考える。 さまざまな異世界との比較を通して、自己の生きる世界を相対的に認識することの意義を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 人物の心情変化を適切に読み取る。 情景描写から人物の心情を読み取る。 物語の展開を理解する。 現代社会におかれた課題を適切に理解し、自分なりの考えを持つ。 多角的に物事を捉える視点を持つ。
学期	学習内容	学習の目標	学習活動

2 学 期 42 時 間	前 半	教科書 「言葉を生きる」 若松英輔 「社会の壊れるとき」 鷲田清一 副教材 「現代文単語」 「カラー版新国語便覧」 「よむナビ現代文」	・筆者の考えを表現に即して読み取り、「生きること」と「言葉」の関係について理解を深める。 ・事例と引用を用いた論の展開を確かめながら主張を捉え、知性の意義について自分の考えを深める。	・筆者の考える「言葉の力」を適切に理解し、言葉に救われた経験について他者と意見を交換する。 ・具体的な社会問題を例に挙げて、知性的とはどのようなことを言うのか理解する。
	後 半	副教材 「共通テスト対策国語マーク完答」 『大学入試 国語頻出問題』（いいずな書店） 『現代文単語』（いいずな書店） 『三訂版よむナビ現代文3』（いいずな書店）	・問題演習を通して、文章の構成や設問の意図を読み取り、的確に答える練習をする。 ・マークシート方式の問題形式に慣れ、選択肢を削除することができるようになる。	・文章の構成や設問の意図を理解し、解答法を身につける。 ・本文を根拠にして選択肢を自分の力で削除する。 ・共通テスト対策として複数の文章を読み比べる練習をする。
3 学 期 24 時 間		過去問題演習 『大学入試 国語頻出問題』（いいずな書店） 『現代文単語』（いいずな書店） 『三訂版よむナビ現代文3』（いいずな書店） 共通テスト対策国語マーク完答(尚文出版)	・これまでの学習を整理する。	・大学入試問題対策として、問題演習に取り組む。

評価の観点・視点

- 評価は、定期考査や小テスト（知識・理解）を中心に、出席状況や授業での取り組み状況（関心・意欲・態度）、課題の提出状況などを総合的に判断して行う。
- 小テストは適宜、副教材を用いて行う。